

1 調査の概要

(1) 特別支援学校の学校数、幼児児童生徒数及び教職員数－国・公・私立計－

学校数	幼児児童生徒数					教職員数（本務者）		
	計	幼稚園	小学部	中学部	高等部	計	教員数	職員数
1,026	112,334	1,663	34,258	26,044	50,369	83,824	68,677	15,147

(2) 特別支援学校数、学校設置基準学級数及び在学者数－国・公・私立計－

	学校数	学級数	在学者数					計
			幼稚園	小学部	中学部	高等部		
視	70	1,295	265	665	481	2,077	3,488	
聴	99	1,969	1,264	2,175	1,276	1,712	6,427	
知	490	14,919	71	18,260	15,563	33,377	67,271	
肢	151	4,712	35	5,877	3,345	3,900	13,157	
病	74	1,199	—	1,105	1,066	932	3,103	
視・聴	—	—	—	—	—	—	—	
視・知	—	—	—	—	—	—	—	
視・肢	—	—	—	—	—	—	—	
視・病	—	—	—	—	—	—	—	
聴・知	2	48	1	47	48	61	157	
聴・肢	—	—	—	—	—	—	—	
聴・病	—	—	—	—	—	—	—	
知・肢	90	3,915	2	4,499	3,135	6,292	13,928	
知・病	9	319	—	369	263	490	1,122	
肢・病	13	519	15	583	349	414	1,361	
視・聴・知	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・肢	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・病	—	—	—	—	—	—	—	
視・知・肢	—	—	—	—	—	—	—	
視・知・病	—	—	—	—	—	—	—	
視・肢・病	—	—	—	—	—	—	—	
聴・知・肢	—	—	—	—	—	—	—	
聴・知・病	—	—	—	—	—	—	—	
聴・肢・病	—	—	—	—	—	—	—	
知・肢・病	13	283	1	273	190	413	877	
聴・知・肢・病	1	29	—	34	22	34	90	
視・知・肢・病	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・肢・病	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・知・病	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・知・肢	—	—	—	—	—	—	—	
視・聴・知・肢・病	14	440	9	371	306	667	1,353	
計	1,026	29,647	1,663	34,258	26,044	50,369	112,334	

※この表は特別支援学校が学則等で受け入れを明示している障害種別で分類したものである。

(3) 特別支援学校対応障害種別学校数、設置学級基準学級数及び在学者数－国・公・私立計－

	学校数	学級数	在学者数				
			幼稚園	小学部	中学部	高等部	計
視覚障害	84	2,137	274	1,637	1,036	2,816	5,763
聴覚障害	116	2,703	1,279	3,044	1,798	2,292	8,413
知的障害	619	24,450	249	29,631	22,638	44,406	96,924
肢体不自由	282	11,342	176	13,177	7,759	9,251	30,363
病弱	124	7,066	45	7,432	5,403	6,054	18,934

※この表の学級数及び在学者数は、特別支援学校で設置されている学級を基準に分類したものである。複数の障害種を対象としている学校・学級、また、複数の障害を併せ有する幼児児童生徒については、それぞれの障害種ごとに重複してカウントしている。

(4) 特別支援学級数、特別支援学級在籍児童生徒数及び担当教員数 - 国・公・私立計 -

障害種別	小学校		中学校		合計	
	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	児童生徒数
知的障害	14,143	47,062	6,996	24,202	21,139	71,264
肢体不自由	1,847	3,163	638	1,038	2,485	4,201
病弱・ 身体虚弱	780	1,492	312	520	1,092	2,012
弱視	204	257	76	90	280	347
難聴	497	901	209	328	706	1,229
言語障害	386	1,324	64	87	450	1,411
自閉症・ 情緒障害	9,817	32,132	4,035	11,570	13,852	43,702
総計	27,674	86,331	12,330	37,835	40,004	124,166
担当教員数	29,364		13,239		42,603	

中等教育学校の特別支援学級は無し。

(5) 通級による指導の実施状況

区分	小学校	中学校	合計
言語障害	29,635 (63.1%)	225 (8.2%)	29,860 (60.1%)
自閉症	6,301 (13.4%)	746 (27.3%)	7,047 (14.2%)
情緒障害	3,009 (6.4%)	580 (21.3%)	3,589 (7.2%)
弱視	137 (0.3%)	16 (0.6%)	153 (0.3%)
難聴	1,616 (3.4%)	299 (11.0%)	1,915 (3.9%)
学習障害	3,149 (6.7%)	533 (19.5%)	3,682 (7.4%)
注意欠陥 多動性障害	3,087 (6.6%)	319 (11.7%)	3,406 (6.9%)
肢体不自由	13 (0.03%)	1 (0.04%)	14 (0.03%)
病弱・ 身体虚弱	9 (0.02%)	10 (0.4%)	19 (0.04%)
総計	46,956 (100.0%)	2,729 (100.0%)	49,685 (100.0%)

情緒障害者を対象とする特別支援学級については、「「情緒障害者」を対象とする特別支援学級の名称について」
(平成21年2月3日付20文科初第1167号 文部科学省初等中等教育局長通知)において、「自閉症・情緒障害」と改称

(6) 幼児児童生徒の就学状況

	義務教育段階 (小・中)	幼児児童生徒全体 (幼・小・中・高)
総数	10,785,303人 (100.0%)	15,885,834人 (100.0%)
特別支援学校在学者	60,302 (0.6%)	112,334 (0.7%)
特別支援学級在籍者	124,166 (1.2%)	124,166 (0.8%)
通級による指導を受けている者	49,685 (0.5%)	49,685 (0.3%)
障害により 就学猶予・免除を受けている者 (就学猶予・免除の内訳)	58 (0.001%)	
視覚障害・弱視	0人	} 58人
聴覚障害・難聴	0	
知的障害	10	
肢体不自由	12	
病弱・虚弱	36	
児童自立支援施設又は 少年院にいるため	140	
その他	2,946	

全就学幼児児童生徒のうち
特別支援教育を受けている者
286,185人
(1.8%)

(7-1) 特別支援学校（学校設置基準）障害種別重複障害学級在籍率の推移

①小・中学部

区分	55年度	60年度	2年度	7年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
総計	31.0	36.6	38.3	43.8	45.1	44.6	43.4	43.5	43.3	43.1	42.8	42.5
視覚障害		26.6	30.9	35.4	41.9	43.3	43.8	42.3	44.5	46.4	46.0	47.0
聴覚障害		12.7	12.7	15.7	17.9	17.4	17.9	17.9	18.4	19.4	18.8	19.6
知的障害		34.1	34.0	37.2	37.6	36.7	34.9	34.9	34.3	34.3	34.3	35.9
肢体不自由		53.9	59.9	71.4	75.0	74.9	74.4	74.8	75.3	75.4	75.3	66.1
病弱		33.3	33.0	31.4	32.5	34.1	35.9	37.9	38.5	39.5	39.3	44.4

※平成18年までは学校種（視覚障害＝盲学校、聴覚障害＝聾学校、知的障害＝知的障害養護学校、肢体不自由＝肢体不自由養護学校、病弱＝病弱養護学校）ごとに集計。平成19年以降は、複数の障害種を対象としている学校はそれぞれの障害種ごとに重複してカウントしている。

②高等部

区分	55年度	60年度	2年度	7年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
総計			15.6	18.8	23.9	23.2	23.0	23.1	22.4	22.4	22.0	22.1
視覚障害			7.2	8.0	7.6	7.9	8.3	8.0	7.5	7.7	7.9	8.1
聴覚障害			5.3	6.0	7.9	7.3	7.2	8.0	8.9	9.5	7.9	8.0
知的障害			9.0	13.6	17.9	17.1	16.5	16.8	16.2	16.5	16.3	17.8
肢体不自由			32.3	51.1	60.5	59.5	60.8	60.8	59.6	58.1	57.9	46.9
病弱			28.8	30.6	45.1	45.0	44.5	44.5	41.6	44.2	39.5	39.5

※平成18年までは学校種（視覚障害＝盲学校、聴覚障害＝聾学校、知的障害＝知的障害養護学校、肢体不自由＝肢体不自由養護学校、病弱＝病弱養護学校）ごとに集計。平成19年以降は、複数の障害種を対象としている学校はそれぞれの障害種ごとに重複してカウントしている。

(7-2) 特別支援学校（学校設置基準）障害種別重複障害学級児童生徒数及び在籍率

障害種別	小・中学部計		高等部		小・中・高計	
	児童生徒数	在籍率	生徒数	在籍率	児童生徒数	在籍率
合計	24,819	41.2	10,738	21.3	35,557	32.1
視	539	47.0	166	8.0	705	21.9
聴	702	20.3	168	9.8	870	16.9
知	10,459	30.9	4,795	14.4	15,254	22.7
肢	7,029	76.2	2,592	66.5	9,621	73.3
病	696	32.1	368	39.5	1,064	34.3
視・聴	—	—	—	—	—	—
視・知	—	—	—	—	—	—
視・肢	—	—	—	—	—	—
視・病	—	—	—	—	—	—
聴・知	42	44.2	14	23.0	56	35.9
聴・肢	—	—	—	—	—	—
聴・病	—	—	—	—	—	—
知・肢	3,840	50.3	1,892	30.1	5,732	41.2
知・病	145	22.9	107	21.8	252	22.5
肢・病	713	76.5	252	60.9	965	71.7
視・聴・知	—	—	—	—	—	—
視・聴・肢	—	—	—	—	—	—
視・聴・病	—	—	—	—	—	—
視・知・肢	—	—	—	—	—	—
視・知・病	—	—	—	—	—	—
視・肢・病	—	—	—	—	—	—
聴・知・肢	—	—	—	—	—	—
聴・知・病	—	—	—	—	—	—
聴・肢・病	—	—	—	—	—	—
知・肢・病	280	60.5	101	24.5	381	43.5
聴・知・肢・病	24	42.9	15	44.1	39	43.3
視・知・肢・病	—	—	—	—	—	—
視・聴・肢・病	—	—	—	—	—	—
視・聴・知・病	—	—	—	—	—	—
視・聴・知・肢	—	—	—	—	—	—
視・聴・知・肢・病	350	51.7	268	40.2	618	46.0

※この表は特別支援学校が学則等で受け入れを明示している障害種別で分類したものである。

※在籍率は、該当する学部の重複障害学級に在籍する児童生徒の数を全ての児童生徒数で割ったものである。

(8) 卒業後の状況

① 中学部（中学校特別支援学級）卒業後の状況

【平成20年3月卒業者】

区分	卒業者 人	進学者 人	教育訓練機関等 人	就職者 人	施設・医療機関 人	その他 人
計	8,034 (100.0%)	7,822 (97.4%)	11 (0.1%)	2 (0.02%)	107 (1.3%)	92 (1.1%)
視覚障害	164 (100.0%)	164 (100.0%)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
聴覚障害	464 (100.0%)	461 (99.4%)	— (—)	— (—)	— (—)	3 (0.6%)
知的障害	5,424 (100.0%)	5,292 (97.6%)	— (—)	2 (0.04%)	76 (1.4%)	54 (1.0%)
肢体不自由	1,471 (100.0%)	1,448 (98.4%)	— (—)	— (—)	5 (0.3%)	18 (1.2%)
病弱	511 (100.0%)	457 (89.4%)	11 (2.2%)	— (—)	26 (5.1%)	17 (3.3%)
中学校特別支援学級計	10,945 (100.0%)	10,152 (92.8%)	277 (2.5%)	139 (1.3%)	377 (3.4%)	

※上段は人数、下段は卒業者に対する割合。四捨五入のため、各区分の比率の計は必ずしも100%にならない。

② 高等部（本科）卒業後の状況

【平成20年3月卒業者】

区分	卒業者 人	進学者 人	教育訓練機関等 人	就職者 人	施設・医療機関 人	その他 人
計	14,417 (100.0%)	460 (3.2%)	468 (3.2%)	3,506 (24.3%)	9,110 (63.2%)	873 (6.1%)
視覚障害	708 (100.0%)	142 (20.1%)	16 (2.3%)	108 (15.3%)	348 (49.2%)	94 (13.3%)
聴覚障害	422 (100.0%)	160 (37.9%)	33 (7.8%)	179 (42.4%)	36 (8.5%)	14 (3.3%)
知的障害	10,631 (100.0%)	82 (0.8%)	308 (2.9%)	2,886 (27.1%)	6,855 (64.5%)	500 (4.7%)
肢体不自由	2,223 (100.0%)	38 (1.7%)	77 (3.5%)	262 (11.8%)	1,649 (74.2%)	197 (8.9%)
病弱	433 (100.0%)	38 (8.8%)	34 (7.9%)	71 (16.4%)	222 (51.3%)	68 (15.7%)

※上段は人数、下段は卒業者に対する割合。四捨五入のため、各区分の比率の計は必ずしも100%にならない。

(9-1) 特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級卒業者の高等部への進学率の推移

【各年3月卒業者】

区分	55年	60年	2年	7年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
視覚障害	89.6%	92.5%	90.8%	91.4%	94.4%	92.5%	95.4%	94.2%	95.3%	93.6%	96.3%	99.4%
聴覚障害	94.8%	96.8%	95.6%	95.2%	95.4%	94.5%	93.8%	96.6%	94.6%	96.9%	96.0%	92.0%
知的障害	49.9%	56.7%	66.8%	81.2%	94.5%	94.4%	95.8%	95.1%	95.8%	96.9%	97.4%	97.0%
肢体不自由	71.9%	74.5%	78.1%	84.6%	94.1%	95.5%	95.0%	94.3%	95.5%	94.6%	96.7%	96.7%
病弱	24.0%	22.8%	28.5%	31.0%	42.9%	46.4%	42.9%	45.3%	45.0%	47.7%	49.9%	50.0%
計	59.7%	61.4%	67.2%	77.5%	90.1%	90.7%	92.0%	91.3%	92.1%	92.7%	94.2%	93.7%
中学校特別支援学級	11.5%	25.9%	39.7%	52.1%	62.2%	64.9%	73.1%	62.6%	64.6%	64.8%	65.5%	70.2%

※平成19年までは学校種（視覚障害＝盲学校、聴覚障害＝聾学校、知的障害＝知的障害養護学校、肢体不自由＝肢体不自由養護学校、病弱＝病弱養護学校）ごとに集計。平成20年は生徒の主たる障害ごとに集計。

(9-2) 特別支援学校高等部（本科）卒業者の就職率の推移

【各年3月卒業者】

区分	55年	60年	2年	7年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
視覚障害	30.2	25.5	27.6	18.3	12.6	13.3	11.9	11.9	17.0	14.4	12.4	15.3
聴覚障害	49.7	48.5	47.6	37.0	31.4	29.3	25.5	31.5	34.4	32.4	35.4	42.4
知的障害	57.9	37.8	40.7	33.4	25.5	23.7	22.4	23.2	23.2	25.3	25.8	27.1
肢体不自由	24.5	19.2	20.2	13.0	6.5	6.6	6.0	6.4	6.1	7.7	7.7	11.8
病弱	5.8	8.5	18.6	18.0	8.0	6.1	10.1	13.0	10.3	15.4	18.5	16.4
計	42.7	33.0	35.7	29.2	22.0	20.5	19.4	20.4	20.5	22.7	23.1	24.3

(10) 特別支援学校高等部における訪問教育の実施状況

区分	実施都道府県	学校数	生徒数
平成13年度	全都道府県	261	895
平成14年度	全都道府県	269	1,012
平成15年度	全都道府県	266	1,038
平成16年度	全都道府県	257	936
平成17年度	全都道府県	249	934
平成18年度	全都道府県	235	923
平成19年度	全都道府県	248	929
平成20年度	全都道府県	248	948

(11) 児童生徒一人当たりの学校教育費（平成18年度）

区分	学校教育費	
盲・聾・養護学校	8,586,822	盲・聾・養護学校児童生徒一人当たりの学校教育費は
小学校	889,404	小学校の約9.7倍
中学校	1,033,857	中学校の約8.3倍